

# 次の100年へ進むわたしたちの思い

当院は11月に創立100年目を迎え、次の100年に向け新たな一歩を踏み出しました。そこで、これから病院の中心となって活躍していく若い世代の職員に、仕事や病院への思いを語ってもらいました。



患者様だけでなく家族の方に対して  
親身になって対応している所 (看護補助)

急性期から回復期、訪問まで  
一貫して治療をおこなえるところ (理学療法士)

医療人として、自分の行った検査の読影も、  
医師に少しでも多くの情報を提供したい。 (診療放射線技師)

現在の仕事を精一杯頑張らつつも様々な事に  
チャレンジし10年後も自分の仕事に誇りを  
持ち続けられる技師としての力をつけたい (検査技師)

患者さんだけでなく、元気な方も対象として、  
予防医学・健康に関する集いの場を充実させます。 (薬剤師)

できれば外来でいらっしゃる患者さんの  
待ち時間の少ない病院にしたい (事務)

看護師が昔からの患者さんや、  
新しい患者さんをよく知っていて、  
気軽に声をかけ合っているところ (作業療法士)

HALなど最新の技術を取り入れているところ (理学療法士)

臨床所見・データからの薬学的考察を  
踏まえて、適切な薬剤の選択と投与量の  
推奨を行える能力を身に付けること。 (薬剤師)

難しい血管も穿刺できるようになること。 (看護師)

全く想像がつかない  
でも地域に信頼される病院でありたい (看護師)

外来待ち時間の短縮と重症在宅療養者のための  
往診医療の充実を図りたいです。  
今現在、林病院にかかっている重度の在宅療養  
者が、大変な受診、長い待ち時間をこなしてい  
るので改善できたら良いと思います。 (看護師)

1人の患者を病室発見から  
在宅での生活支援まで対応できること。 (事務)

地域の方々が何でも相談しやすい  
ところだと思います (医師)

ロボットHALを用いたリハビリで、  
治療効果を追求できることにしたい (理学療法士)

患者さんとの  
コミュニケーション力 (臨床工学技師)



認定看護師もとろ。 (看護師)

救急 (看護師)

今以上に地域との連携を密に行い、  
入院中・退院後などで情報を共有し、  
患者さんがスムーズに、元の生活が  
新しい生活に移行できるようにしたい。 (看護師)

患者さんがまた来たいと思える病院 (理学療法士)

あったかいココロ (看護師)



## 林病院らしさとはどんなところですか？

仕事以外でも、いろんな行事に参加し、  
他部署の人ともチームワークを生かしている。 (事務)

新人教育がしっかりしている  
ところ (看護師)

防災訓練などに対する、職員の真剣な姿勢。 (事務)

職員それぞれが医療人としての高い倫理観をもち  
患者さんとの信頼関係を大切にしているところです (薬剤師)

元気なあいさつがとびかっているところ (理学療法士)

職員同士の仲が良く、  
それが病院の雰囲気全体を  
良くしていると思います。 (事務)

100周年を地域に貢献しているところ。 (看護師)

患者さんが安心して、  
この人になりまかせられる!!  
と思われ看護士になることです。 (看護師)

## 10年後までに極めたいことはなんですか？

患者さん1人1人の気持ち  
考えながらしかり治療できるように (理学療法士)

どのような場所に行っても  
役に立てるような、知識と  
経験を持つ看護師になりたいです (看護師)

コンピュータの知識だけでなく  
院内の業務で困っている所への  
様々な提案もできるようになる (システムエンジニア)

退院支援。患者さん・家族の望む退院先に戻れ、  
少しでも望む形に出来るよう知識を高める。 (看護師)

まだ模索中です。 (看護師)

専門の知識や技術、  
判断をすばやく決めることを  
極めたいです (言語聴覚士)

自分の仕事がいっぱいはいっぱいにならず、  
まわりを助けられるような人材になりたい。 (事務)

それよりもまず、  
余裕を持って抜けがなく  
毎日の業務をこなして  
いきたい (看護師)

医療は日々変わっているので10年で極めることはない  
と思います。だからいろいろな情報をすばやく取り入れて  
柔軟に対応できるようにしたい (理学療法士)

元気がいい病院!!! (看護師)

## もし院長になったらどんな病院にしたいですか？

電子カルテにし、患者さんの待ち時間を  
少しでも減らせるようにしたい。 (事務)

利用した患者さんが(他の人に紹介したいと  
思えるような)病院 (ハード面、ソフト面ともに) (理学療法士)

ATMを設置 (診療放射線技師)

職員が仕事しやすい環境づくりをする (事務)

患者さんや職員みんなが笑顔になれる  
病院にしたいと思います (作業療法士)

一年間の中で一度、どこかに  
リフレッシュ休暇(約1週間程度)が  
全スタッフに取れるようにしたい。 (看護師)

小さな子供がいる職員、  
高齢者がいる家庭の職員も  
働きやすい環境づくり (事務)

インターネットスペースが  
ある病院 (作業療法士)

院内にカフェを作って  
患者さんがくつろげる病院にしたい (事務)

お見舞いに来た人が患者さんとくつろいで  
話ができる場をつくる (調理師)

